

海松



[海松 下载链接1](#)

著者:稻葉 真弓

出版者:新潮社

出版时间:2009-4-30

装帧:

isbn:9784104709021

舞台は、志摩半島の一角、小さな湾近くの傾斜地。

そこに土地を買い、家を建て、改めて、自分と現実のすべてについて、新しい生の感覚を見出そうとして暮らす。

場所を決めたのは、オスの雉。

見知らぬ道をタクシーで通りかかったとき、ふと、歩いている雉を見て、奇跡に出遭ったように、心がふるえた。

家の棟上式で一本ずつ立つ柱に、主である木を私は持つのだ、と感動する。

生死のはざまで自分の皮を脱ぐ、ヘビの抜け殻を拾ってうける暗示…。

そんな、ある生活事始めといった光景が、弾みと生彩ある言葉で展開される、川端康成文学賞受賞作。

魔法のように『失われた時間』が浮かび上がる——絶賛された、川端康成文学賞受賞作。

都会で働き続けることに不安を抱き始め、志摩半島の一角に小さな土地を買い、家を建てて、新しい生の感覚を見いだしてゆく40代後半の女性を主人公に、人を救い再生へ向かわせるものを瑞々しく描き、「光る比喩」「正確で細密な描写」「静かな戦慄」と激賞された川端賞受賞作「海松」、その続編「光の沼」ほか2編。

作者紹介:

稻葉真弓 [イナバマユミ]

1950年愛知県生まれ。1973年「蒼い影の傷みを」で女流新人賞、1980年「ホテル・ザンビア」で作品賞、1992年「エンドレス・フルツ」で女流文学賞、1995年「声の娼婦」で平林たい子文学賞、2008年「海松」で川端康成文学賞を受賞（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

目录:

[海松 下載链接1](#)

标签

日语

评论

[海松\\_下载链接1](#)

书评

[海松\\_下载链接1](#)